



# 風っ子・環境キャンペーン

前橋市

## 赤城山探検で 春を見つけたよ

前橋市赤城少年自然の家



みんなで通ってきた大沼(写真奥)と覚満淵(手前)をバックに、元気いっぱい探検隊メンバー

上毛三山の一つである赤城山の山頂にある前橋市赤城少年自然の家(富士見町赤城山)は、年間30を超えるキャンプを企画しています。中でも年間4回、開かれる季節の冒険隊は人気のプログラム。毎回、多くの小中学生が参加し、赤

城周辺を探検しながら特徴的な季節の自然を見つけに行きます。

4月21〜22日は「春の冒険隊」を開催。小学1〜中学2年生まで15人の探検隊が集まりました。目指すは2ヶ先の鳥居峠から300m以下だったところにあるご神水です。出発してすぐに、なみなみと水をたたえた大沼に到着。「冬は50センチくらい氷が張るんだよ」。キャンプリーダーのくるちゃんこと棚沢花織さんの言葉に「春が来て氷が溶けたんだ」と参加者。早速、最初の春を見つけてきました。覚満淵では水の中にカエルの卵を発見。すぐに2つ目も見つけました。木の枝の先についた小さな芽、少しずつ緑が増えている山。参加者は次々と春を見つけていきました。



赤城山を歩きながら春を探索

鳥羽航平さん(前橋・荒子小3年)は「枯れた枝に葉っぱがついているのを見て春を感じました」と、萩原沙妃さん(同・七中2年)は「温暖化が進まないよう、エコ活動をしたい」と話していました。翌日は、みんなで見つけた春を題材に新聞作りに初挑戦。赤城の春が、大きな思い出となって心に残ります。

風っ子・環境キャンペーンを応援します

### 前橋市赤城少年自然の家

今泉真悟所長  
前橋市富士見町赤城山1-2  
TEL:027-287-8227  
設立/1971(昭和46)年  
<http://gunma-nsp.com/akagi/index.php?FrontPage>  
赤城山山頂にある自然に囲まれた宿泊施設。学校や各種団体の自然学習の受け入れ、個人向けのファミリーキャンプや登山体験などを開いています。



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」 許諾第29-110989号

## 身近にできるエコ活動

### みんなで減らそう温室効果ガス

みなさん冷たいアイスクリームをおいしく食べていますか? 冷蔵庫・エアコンを冷やす液体はフロンといいます。でも、このフロンが空気中に出ると、みんなを紫外線から守るオゾン層をこわしたり、二酸化炭素の何倍もの温室効果を持つため、地球温暖化につながります。そのために世界の人たちがアフリカのルワンダに集まり、モントリオール議定書を改正討議した結果、「パリ協定」と連携して世界が団結してフロンの削減に協力していくことが決まりました。

群馬県環境アドバイザー 原田邦昭